

広報

こじがや

7月1日

昭和55年(1980) No.620

編集

越谷市役所企画部広報課

昭和55年8月5日第三種郵便物認可
毎月2回(1日・15日)発行



伝統を守れ、 麦塚の子若連！



人間的成长はいくつになってもあるものですね。人との触れあいが大切、と阿部さん

自らもよく越谷に越してきて、八年になります。当時は東京に住んでいたところからの和文タイプの仕事を続けていたので原稿と活字を見つめ、外に出るのが少なず毎日でした。

そんなまことに大袋公民館に詩吟教室が開講されることを庄屋で知り、申し込みました。先生はもちろん先生だけではなく、目的的詩吟の知識もまるでなく、二、三回は困惑しました。そのうち詩吟の良さ、先生の人間的あたたかさを感じるようになります。仲間の雰囲気もびやかに、そこでクラブ員としても残り、市の詩吟協会にも参加するようになりました。

小さな体で運動をしない私が健康になりました。詩吟による健康法のお陰と酉負しています。ストレス解消になりました。金身で吟ずるので、汗が出るほどです。詩吟教室の第一期生だった

お雛子の歴史は古く、現在の形になったのは江戸時代に入ってからといわれる。その伝統芸能をしっかりと伝えている子どもたちが麦塚(川柳町)にいた。当地の女體神社の氏子が大正4年から伝え始めた「江戸祭り雛子」を、地元の小学生が受け継いでいる。52年から後継者がいなくなり、昨年までとぎれていたお雛子は、今年の1月から父兄と氏子たちの協力で、9人の小学生によって再び継がれるようになった。今月11日から13日まで同神社の夏祭りが行われる。今年からこの子どもたちが舞台にのる。おそらくの法被(はっぴ)ができるのも間違かとあって、けい古する手にも力が入る。さあガソバレ、新お雛子「子若連」！(写真中央は指導する尉崎豊次さん)

公民館との出会い

大庭八六の五
阿部辰子(40歳)

越谷とわたし

52 ◇◇

「越谷とわたし」は、あなたのコーナーです。みんなさんの投稿をお待ちしています。字数は900字程度です。

今月は市税2期分の納期です。納期限は7月31日(木)まで。納期限内納付にご協力ください。

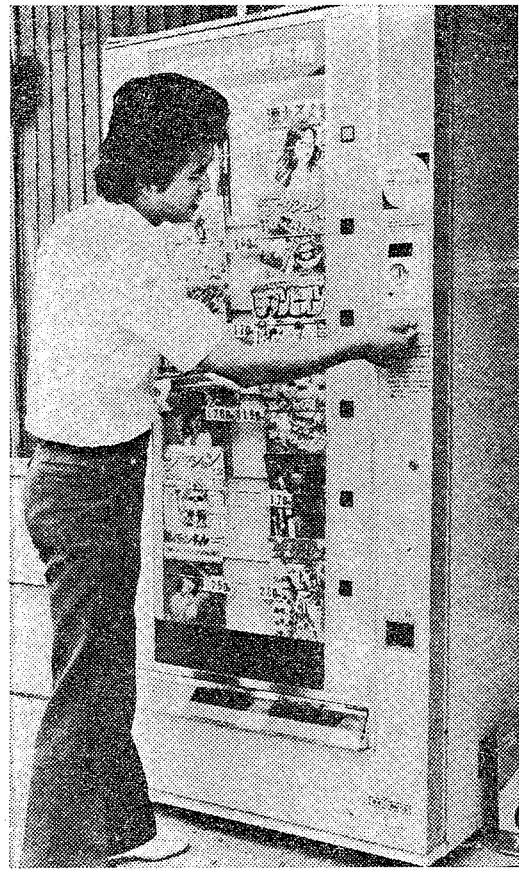
公民館を利用やすく、多くの市民との交流の場となる施設が、市内の各地区にあることはなんと便利あります。そのため、それぞの道を見つけて活動している人たを見たび心強いものを感じます。人生はほんの小さきかけで道がひらけてくることの妙味に驚きます。対人関係をねらわしく思ふよりもわかりますが、そんなにこそ、勇気を出して参加することをおすすめします。

ひとりでも多く参加やすいように、ユニークな催し物を工夫している各公民館の記事を読むたび、職員の方にかかる声援をせしむられないません。恩返しの気持ちをもつて、越谷の住民とおつきあいを深めたいと思います。

私も今年は先生の後を引き継いで、教室の指導をさせていただくことになりました。あのとき、一、二回であるめでいたる詩吟とは縁が切れてしまうと、感無量です。

最近は公民館利用者も増え、募集の件には並んで待つようになり、人気のある教室はためまち定員数を超す状態とか……。地味な科目の教室は定員に満たないこともあります。立派な先生が多いのであつたならないことと思つてしまふ。

環境净化はみんなの手で



野放しになっている有害図書自動販売機を市民の手で追放しましょう

市民一人ひとりが 青少年一人ひとりが

青 少 年 非 行 に 関 心 を も と う

子どもたちが、心身ともに健康でなくましく育つてほしいと思うのは、すべての親の願いです。青少年をとり巻く社会環境の悪化、享楽的風潮の増大など、さまざまな問題が考案られます。7月は、「社会を明るくする運動」や「環境净化運動」や「青少年を非行からまもる全国強調月間」が展開されますが、夏休み前に、青少年を非行からまもるために、みなさんと考えてみたいと思います。

有害図書自動販売機を

追 放 し よ う

増え続けている少年非行。その背景には、青少年をとり巻く社会環境の悪化や、享楽的な風潮などを考案られますが、ボルノ雑誌などを取納した書籍自動販売機の氾濫もそのひとつとして見逃すわけにはいきません。

自動販売機は、お金を入れさえすれば、ほとんどにボルノ雑誌を手に入れることができます。人間形成に大切な時期である青少年は、これら自動販売機に収納している雑誌は野放しの状態にあります。

感性の強い青少年が、自動販売機から購入したボルノ雑誌をまわし読みしているうちに性に興味を持ちはじめた。女性の体にいたずらしてみたくなった。性的感情を抑えきれなくなったりなどの結果、性犯罪への引き金とならないともかぎりません。青少年の非行防止や、事故防止のためには、親子による家庭単位の小さなところから、学校や職場、社会というように輪を広げます。

これに対処していくために、この

ば、市民一人ひとりがこの問題を考へていかなければなりません。青少年が、いつでもどこでも、正しく導かれるよう、温かい環境を作りあげて大人の役割だといえます。

青少年を非行からまもるために、

ば、勇気をもって注意してください。また、家庭内にも、これらの雑誌や本を持ちこまないようにしてください。

7月は社会を明るくする

運 動 月 間

7月は社会を明るくする運動

「社会を明るくする運動」は、青少年の非行防止と、あやまって罪を犯した人の更正に理解を深め、市民一人ひとりが力をあわせて、明るく住みよい社会を築こうという運動です。

青少年の非行は、年々多様化してい

たび「社会を明るくする運動」実施委員会が組織されました。今後は、地域の皆さんといっしょに、それの地域の実情に即した活動を広めていく予定です。

将来を考えて

子どものときの夢



蒲生西町1の4の29 中野朝成さん (44歳)

将来を考えて

心と心のふれあい

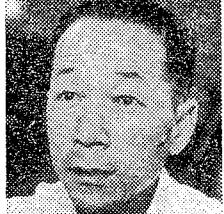


中野朝成さん (44歳)

私たちにはこう考える

環境づくりは

大人たちの責任



大沢3の1の23 中川隆司さん (54歳)

環境づくりは



高橋康子さん (36歳)

開票の結果

(越谷市)
選管確定

衆議院議員総選挙、参議院議員通常選挙、県知事選挙は、6月22日午前7時から午後6時まで市内63投票所で行われましたが、翌日開票の結果、衆院選は三ツ林弥太郎(自民)、青木正久(自民)、野中英一(自民)の3氏が、参院選地区は名尾良孝(自民)、瀬谷英行(社会)の2氏がそれぞれ当選し、知事選では瀬和(無所属)氏が当選しました。なお同日あわせて行われた最高裁判所裁判官の国民審査は、谷口正義、宮崎悟一、寺田治郎、伊藤正巳の四氏全員が信任されました。

衆議院議員総選挙

投票率は72・89%

板川正吾	1万8868票
山田英介	2万575票
当青木正久	1万3892票
当三ツ林弥太郎	1万7387票
吉川春子	1万2833票
武井優	957票

参議院議員通常選挙 (地方区)

投票率は72・80%

当名尾良孝	3万1992票
当瀬谷英行	2万5397票
牧矢島恒夫	1万191票
土岐雅人	1073票

埼玉県知事選挙

投票率は72・69%

墨江利世	8227票
当畠本精一	966票

